

かがみいし 議会だより

創刊 200号 記念 特集



昭和46年12月 創刊号



平成13年4月 100号

～200号 発刊にあたって～

このたび、かがみいし議会だよりは、節目となる200号を発刊することができました。

これもひとえに、これまで議会だより編集に携わられた先輩議員の方々や、取材に御協力いただいた町民の皆様のお陰であり、心から敬意を表したいと思います。

町民の皆様と、町民の代弁者としての我々議会を結ぶ架け橋として、議会だよりが今後末永く発展するためには町民の皆様からのご意見、ご要望をどしどしお寄せ頂くことが何よりも重要なことと思います。町民の皆様のご協力をよりよくお願い申し上げます。

目次	
祝 議会だより	2～3ページ
第11回定例会	4～6ページ
審議結果報告	7～8ページ
一般質問	9～12ページ
町民の声・議会トピックス	14ページ

No.200
令和8年5月
発行 福島県鏡石町議会
編集 広報広聴常任委員会
〒969-0492 福島県岩瀬郡鏡石町 不時沼345
電話0248(62) 2110
印刷 (株) 永山印刷

何でも言って!! みんなの願い・想い

町民の声

何をしてほしい
どんな「まち」にしてほしい

鏡田在住
匿名希望



ウエルシアから鏡田地区あたり、旧道の歩道の幅を広げ平にして欲しいです。特に西側は起伏も多く歩きにくく、シニアカー利用者も走りにくいです。

鏡石町に来て2年目になるのですが、夜になるとたこ公園の中が暗くて見えないので怖く感じます。外灯もあるのですが、中の方にも外灯を立てて欲しいです。また、トイレにも怖さを感じます。子どもを遊ばせるのによく使っているの、安心して遊ばせることができる公園にして欲しいです。

岡ノ内在住
匿名希望



町民の皆さんが議会にしてほしいことを、議会だより紙面で紹介いたします。
多くの声をお待ちしています。

～原稿内容についてのお願い～

- ① テーマを決めて、50文字以内でお願いします。
- ② 住所、氏名、年齢、電話番号を必ず明記してください。
- ③ 広報広聴常任委員会の委員が、原稿内容を詳しく聞き取りに訪問する場合があります。
- ④ 掲載が決まったときには、写真を掲載する場合があります。
- ⑤ 特定の個人・団体を誹謗、中傷する内容は、ご遠慮願います。



スマートフォン
はコチラ

「町民の声」提出先 鏡石町議会事務局 〒969-0492 鏡石町不時沼345 電話62-2110
☆郵送、持参のほか、町ホームページからも投稿できます。URL/www.town.kagamiishi.fukushima.jp/

編集後記

3月の定例会において、令和8年度の予算が審査され議決されました。

まちの誇りと魅力づくり（生活者起点「見える化」と「信頼」を基本）という考えがもたれていきます。議会活動も同じく「見える化」と「信頼」を大切にお役に立てて頂けるよう目指していきたいと思います。

5月には町長選と補欠選があります。新しい議員を迎えさらに活気ある議会になることを期待しています。

誰もが住みやすい町づくりに向けて議員一同、前進していきたく思います。

込山 靖子

発行責任者 角田 真美
議長 熊倉 正磨
広報広聴常任委員会 副委員長 東 洋一
委員 込山 靖子
委員 根本 廣嗣
委員 込山 靖子
委員 込山 靖子

議会だより200号記念特別インタビュー

鏡石町議会歴代議長の方々より お祝い、想い出、期待することの一言をいただきました。



齋藤 健治

平成3年5月～平成11年4月

- 議会だより200号大変長い歴史だと思います。私も34歳の議会議員になり3期勤めて県議会議員の補欠選挙に出馬して負けました。その後町議となり結果全部で6期勤め5期目、6期目は8年間議長を勤めた事を思い出しています。
- 当時は16人での議員で正式な会派では無いですが、2会派になっており仲間意識は強く、議会ごとの勉強会はしっかりやって議事すべてに取り組んで会派らしく意見の一致をしていました。
- 町議会は議員個人のものでは無く町民の代弁者です。議員一人一人が責任を感じて議事運営にあたれば良いと思います。ガンバって下さい。



今泉 文克

平成21年4月～平成23年9月

- 200号の50年になる発行に町議会の歴史を感じおめでとうございます。町の時代の課題を多くの町民の方々に伝え解決した内容に感謝致します。また、町財政状況や、各議員の一般質問は、議会の内容を知らせ非常に大事な事でありました。
- 議員の意見集約を進め、一般質問の変更や各調査報告書作成を実施しました。
 - 東日本大震災後の復興に向けた各種事業の実施が求められました。
 - 町民の皆様の経済的対策、上下水道復旧、道路網等インフラ整備が早急に求められました。
 - 地震後の東京電力原子力発電所事故対策が発生し町民の健康安全、放射能問題を求められました。
- 町の課題や状況を知り、選挙の時だけ町民に接するのではなく、12,000名の方々と声を語り、集約して安全な街づくりを進めて下さい。議員皆様方の各自、個性的な発想と活動実践を期待しています。頑張ってください。



古川 文雄

令和元年9月～令和5年9月

- この度の、「かがみいし議会だより200号」発行に際し、心よりお祝い申し上げます。私は、広報編集委員会の委員、発行責任者として、通算32号の議会だより発行に携わらせていただきましたが、その議会だよりが200号の大きな節目を迎えることに深い感慨を覚えずにはいられません。「かがみいし議会だより」にも、デジタル化の波が押し寄せることは時代の趨勢と言えますが、より多くの方々に身近に感じ、読んでいただきたい「かがみいし議会だより」だからこそ、『紙媒体』ならではの安心感や手軽さをなくしてはならない、必要不可欠な価値観ではないかと考えます。何かとご苦労も多いかと存じますが、これからも頑張って頂きたいと思います。
- 就任1ヵ月後に発生した台風19号被害による成田地区の遊水地整備に伴う大臣への陳情活動。
就任4ヵ月後にコロナウイルス蔓延による未知の議会運営。 ・イギリス型議場のリニューアル。
(当時)最年少での県町村議会議長会会長就任。
- 住民の代表者であることを再認識し、多様化する時代の中、先例や慣例にとらわれることなく高い志をもって政策発言を含め新たな試みにチャレンジしていただきたい。末筆ながら、議会だより300号に向けての鏡石町議会の一層のご発展と議会だより発行に携わる皆様方のご活躍をご祈念申し上げお祝いの言葉とさせていただきます。

歴代議長の皆様方、この度はご協力ありがとうございました。議員一同これからも町民に議会のことをよりよく知ってもらえるよう、分かりやすく読みやすい議会だよりをお届けできるように頑張っております。

- 議会だより200号を迎えるにあたり一言
- 議長時代で印象に残っている想い出
- 今後の議会に期待すること



小貫 良巳

平成11年4月～平成15年9月

- 議会だよりが200号発行出来ます事、誠にありがとうございます。200号に至ったのは各期の議員の努力の賜物であると思います。近年の議会だよりは、全面カラー印刷で色彩も多く、一般質問や答弁も簡単明瞭に出来ており見る方も読み易いと思います。当時は財政難のため、表紙のみ1回おきにカラー印刷して発行していた記憶が思い出されます。
- 多数ありますが、主に議会改革や国指針による、平成の市町村大合併、町の駅東開発事業の休止問題、国道4号線の4車線化など議題が多く全議員で大議論を行った思い出があります。
- 議会は町民の代表であり、執行の監視機関でもあります。町民が安全安心に生活が出来、なお若者が定住するような、明るく住みよい町になるよう努力してほしいです。



渡辺 定己

平成23年9月～令和元年9月

- 議会広報誌が記念すべき第200号を迎えられましたことに、心よりお祝いを申し上げます。長きにわたり、議会の熱気や議論の過程を正確かつ丁寧に町民の皆様へ届けてこられた歴代の広報委員や議会事務局職員の方々のご尽力に深く敬意を表します。私が議長を務めていた際も、広報誌は「議会と町民を繋ぐ架け橋」として、地方自治の根幹を支える極めて重要な役割を担っておりました。開かれた議会の象徴として、時代にその形を変えながらも、一貫して誠実な発言を続けてこられたことは、本町の誇りでありました。
- 今後も、町民の皆様々に愛され、言頼される情報源として、更なる歴史を積み重ねられることを期待しております。

祝 議会だより200号



鏡石町議会議長 角田 真美

「議会だより」が第200号という節目を迎えることとなりました。これは議員の諸先輩方や歴代広報公聴委員のたゆまぬ努力の賜物であり、深く敬意を表します。

昭和46年12月の創刊以来、町議会の活動を町民の皆様幅広く知っていただくことを念頭に置き、今日まで様々なご意見をいただきながら、広報公聴委員会でも積極的に議論を重ね、読みやすい紙面づくりに務めてまいりました。

ブログ・SNS・動画などネットを活用した情報発信が普及する中、「議会だより」は町民の皆様が、直接手に取って議会活動をご覧いただける身近な存在として、今後も町民と議会の架け橋となる重要な役割を担っていくものと確信しています。第200号発行を通過点と捉え、よりよい「議会だより」を目指して、引き続き研鑽を重ねてまいります。

これからも町民の皆様が議会をより身近に感じられるよう、議会の動きを分かりやすく伝えられるよう努力を続けてまいります。今後とも変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。



鏡石町長 木賊 正男

「かがみいし議会だより」が200号の発行を迎えましたこと、心からお祝い申し上げます。

議会だよりは、昭和46年12月に創刊されて以来、年4回の定例会毎に発行を続けられてこられたことは、歴代議員の皆様の日頃からの議会活動への深いご理解とご努力の賜物であり、ここに深く敬意と感謝を申し上げます。

さて、本年は、第6次総合計画の前期計画の最終年次となることから、各施策の評価を行い、社会環境の変化に対応した後期計画づくりを行うこととしておりますが、本町がこれからも住みよい町であるためにも、子育て支援の充実や、ふるさと鏡石を誇り豊かで住み続けたい町とするため、「シビックプライド（郷土愛の精神）」を持ち、議会との連携を密に全力で各種施策に取り組みまいります。

結びに、「かがみいし議会だより」が、多くの町民の皆様親しまれ、本町の発展に寄与されることを心から願うとともに、今後ますますの充実をご祈念申し上げ、200号発行にあたってのお祝いいたします。



(200号)	(150号)	(100号)	(50号)	(創刊号)
令和8年5月	平成25年12月	平成13年4月	昭和63年12月	昭和46年12月10日
町長 木賊 正男	町長 遠藤 栄作	町長 木賊 政雄	町長 長田 守央	町長 大河原 正吉
議長 角田 真美	議長 渡辺 定己	議長 小貫 良巳	議長 今泉 富三郎	議長 小林 春巳
総人口 11,929人	総人口 12,555人	総人口 12,764人	総人口 11,957人	総人口 9,508人
男 5,886人	男 6,154人	男 6,290人	男 5,949人	男 4,633人
女 6,043人	女 6,401人	女 6,474人	女 6,008人	女 4,875人
世帯数 4,644戸	世帯数 4,333戸	世帯数 3,742戸	世帯数 2,912戸	世帯数 2,075戸

令和8年3月 第11回定例会

可決 令和8年度当初予算を 一般会計予算は64億6千万円

算が可決されました。全10
会計の予算総額は、対前
年比0.5%減額、対前
の増額、一般会計予算は、
対前年比1.1%減額の64
億6千万円となりました。
(別表1)



第11回鏡石町議会定例会は、3月6日から17日までの12日間の会期で開催され、新年度予算や新条例など27件の議案が審議されました。また、一般質問では、5名の議員が行政課題について質問しました。

【第11回定例会の会期日程】

開催日	会議内容
3月6日(金)	本会議(補正予算、条例改正等の採決)
3月7日(土)～8日(日)	休会
3月9日(月)	本会議(一般質問5名)
3月10日(火)	休会
3月11日(水)	休会(各常任委員会の開催)
3月12日(木)～13日(金)	休会(令和8年度予算審査特別委員会の開催)
3月14日(土)～15日(日)	休会
3月16日(月)	休会(令和8年度予算審査特別委員会の開催)
3月17日(火)	本会議(新年度予算、新条例等の採決)

「一般会計」って何？

国や県、市町村の会計は、大きく分けて一般会計と特別会計(事業会計)に分類することができます。一般会計とは、一般的な行政に係る経費を扱うもので、公共事業や社会保障など、通常の行政事業の範囲で毎年必要となる予算になります。

一方、特別会計(事業会計)は、特定事業のための予算で、その事業に関連してのみ使える予算になります。

[別表1]

令和8年度当初予算総括表

(単位:千円)

会計区分	令和8年度	令和7年度	対前年比(増減)	増減率(%)	
一般会計	6,460,000	6,530,000	△70,000	△1.1	
特別会計	国民健康保険特別会計	1,187,138	1,278,006	△90,868	△7.1
	後期高齢者医療特別会計	181,177	149,393	31,784	21.3
	介護保険特別会計	1,264,088	1,238,000	26,088	2.1
	土地取得事業特別会計	128	103	25	24.3
	工業団地事業特別会計	43,807	43,795	12	0.0
	鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計	206,000	176,000	30,000	17.0
	育英資金貸付費特別会計	7,440	5,641	1,799	31.9
上水道事業会計	931,487	748,918	182,569	24.4	
下水道事業会計	745,767	802,200	△56,433	△7.0	
合計	11,027,032	10,972,056	54,976	0.5	

令和8年度の当初予算は、『まちの誇りと魅力づくり』『生活者起点「見える化」と「信頼」を基本に』がコンセプト

令和8年度の当初予算は、『まちの誇りと魅力づくり』『生活者起点「見える化」と「信頼」を基本に』を基本コンセプトとして、町民の様々な要望・意見を大切にしながら編成されました。

なお、令和8年度重点事業に、成田地区遊水地整備対策や駅東第1土地区画整理事業の推進など7つの事業があげられています。
(別表2)



町政運営の所信を述べる木賊正男町長

[別表2]

令和8年度 鏡石町 当初予算 主要事業

重点事業内容	事業費
①阿武隈川緊急治水プロジェクト 「遊水地群整備事業」への対応 ◎住宅移転支援とコミュニティの確保 ◎地内利活用の検討 ◎営農対策 ◎公共施設の整備	39,810 千円
②上下水道事業の経営健全化 ◎上下水道事業経営安定化のための取組	326,162 千円
③駅東第1土地区画整理事業の推進 ◎第3工区の整備促進 ◎第2・4・5工区への産業用地整備促進	177,258 千円
④地域交通ネットワークの整備促進 ◎鳥見山公園線の整備 ◎道路環境と生活交通ネットワークの整備 ◎近隣市町村との交通アクセスの整備	36,022 千円
⑤子育て環境の整備と充実 - 子育て支援・教育環境の整備 - ◎給食費の負担軽減 ◎幼児教育の充実と保育環境の整備 ◎学校教育施設の整備促進 ◎社会体育施設の適正な管理と利活用	195,173 千円
⑥地域開発と生活環境整備 ◎都市計画事業の推進と地域開発 ◎墓地管理事業	10,187 千円
⑦DX推進による町民生活の向上 ◎デジタルデバイド対策 ◎公共施設利用予約システム利活用	3,499 千円

議案等番号	議案件名及び概要	審議結果
議案第 188 号	鏡石町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について (特定乳児等通園支援事業の開始に伴い事業運営の基準等定める関係条例の制定)	可決
議案第 189 号	鏡石町議会議員及び鏡石町長の選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定について (関係法令改正に伴い経費単価の一部を増額する改正)	可決
議案第 190 号	鏡石町ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について (関係法令の改正に伴う条文整理の改正)	可決
議案第 191 号	鏡石町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について (関係法令の改正に伴う運営基準等の改正)	可決
議案第 192 号	鏡石町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する条例の一部を改正する条例の制定について (関係法令改正に伴う適用条項等の改正)	可決
議案第 129 号	鏡石町水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例の制定について (関係法令の改正に伴う運用基準の改正)	可決
議案第 193 号	鏡石町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する条例の一部を改正する条例の制定について (関係法令改正に伴う運営基準等の改正)	可決
議案第 194 号	鏡石町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について (関係法令改正に伴う占用料の一部を増額する改正)	可決
議案第 195 号	町道路線の認定について (超同性に事業の進捗に伴う新規3路線の町道認定)	可決
議案第 196 号	令和7年度鏡石町一般会計補正予算(第6号) (普通交付税、国庫負担金等の増額、基金繰入金、町債発行額の減額、国の補正予算内示に伴う事業費の増額、公定価格改定に伴う施設型給付費の増額等105,535千円の増額補正)	可決
議案第 197 号	令和7年度鏡石町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) (保険税課税見込額の増額、県補助金の減額、交付金返還額の増額等303千円の増額補正)	可決
議案第 198 号	令和7年度鏡石町介護保険特別会計補正予算(第3号) (事務費繰入金等の減額、居宅介護サービス給付費等の減額等677千円の減額補正)	可決
議案第 199 号	令和7年度鏡石町鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号) (一般会計繰入金、基金繰入金等の増額、国の補正予算対応、保留地処分基金積立額の増額、28,809千円の増額補正)	可決
議案第 200 号	令和7年度鏡石町育英資金貸付費特別会計補正予算(第1号) (基金繰入金の減額、貸付金の減額、基金積立額の増額 3,293千円の減額補正)	可決
議案第 201 号 ～第 210 号	令和8年度鏡石町一般会計、特別会計、事業会計予算 (全10会計の令和8年度当初予算)	可決
発議第 5号	大規模太陽光発電(メガソーラー)に関する意見書を県に対して提出することについて (今後新規参入を認めない旨の意見書提出を求める発議; 提出者 吉田孝司 議員)	継続審査
陳情第16号	物価上昇に見合う年金引き上げを求める意見書の提出について (物価上昇に見合う高齢基礎年金等の支給額の改善を求める旨の意見書提出を求める陳情)	不採択
陳情第17号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書について (福島県最低賃金の早期引き上げなどを求めるもの)	可決

第11回定例会 審議の結果 (賛否が分かれたもの)

「○」賛成 「×」反対 「-」採決に加わらない。その他の議案は全会一致で可決した。

議案等番号	町島 洋一	熊倉 正磨	東 悟	根本 廣嗣	稲田 和朝	込山 靖子	吉田 孝司	小林 政次	畑 幸一	円谷 寛	角田 真美	審議結果
陳情第16号	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	-	不採択

予算審査特別委員会

令和8年度の各会計当初予算(全10議案)を審査するために、議員10名による予算審査特別委員会(東悟委員長)が、会期中3日間にわたり開催されました。特別委員会では、各担当課による予算案の説明及び内容に対する質疑が行われ、審査の結果、可決すべきと決定、最終日の本会議の採決でも、当初予算全議案を可決しました。

鏡石町特定乳児等通園支援事業の運営に関する条例を制定

今定例会では、「鏡石町特定乳児等通園支援事業の運営に関する条例」を審議、可決し、新条例が制定されました。この条例は、本年4月1日から始まる「こども誰でも通園制度」実施に向けての条例整備で、事業に取り組む事業者が町から補助を受けるための基準などを定める内容となっており、全会一致で可決しました。

鏡石町議会議員及び鏡石町長の選挙運動の公営に関する条例の一部改正

昨今の物価高騰等を考慮し、公職選挙法が改正されたことを受け、町でも町議会議員及び町長の選挙における選挙運動用ピラ及び選挙運動用ポスターの作成について、選挙公営(公費負担)の負担限度額を引上げる改正が上程され、全会一致で可決しました。改正内容は以下のとおりです。

選挙ピラ 作成単価 65銭引上げ
負担限度額
町長選挙 3,250円引上げ
議員選挙 1,040円引上げ
選挙用ポスター 作成単価45円57銭引上げ
負担限度額
町長選挙・議員選挙共に

鏡石中学校体育館を現地調査

【総務文教常任委員会】

総務文教常任委員会(畑幸一委員長)では、会期中に陳情1件と所管事務調査1事業(現地調査含む)を行いました。現地視察では、担当課(教育課)の説明を受けながら、事業の概要、空調設備が整備される体育館及び建物周辺等を確認しました。



付託案件の審議 実施

「産業厚生常任委員会」

今定例会における産業厚生常任委員会(稲田和朝委員長)では、付託案件3件の審議と、7件の所管事務調査を行いました。調査事項は、プレミアム商品券発行事業の効果検証についてから水道水の水质検査及びPFASについて等多岐にわたり、それぞれ担当課から説明を受け、質疑応答を行いながら各事務事業に対する見解を述べました。

議会報告会の開催

「魅力あるまちづくり」をテーマに、4月14日、町コミュニティセンターにて議会報告会を開催し、意見交換を行いました。議会に対する意見、要望を今後の議会活動の中で役立てて参ります。

第11回定例会 審議の結果

◎提出議案件

議案等番号	議案件名及び概要	審議結果
報告第 25号	専決処分した事件の承認について (第51回衆議院議員選挙執行経費10,914千円の専決処分による増額補正)	承認
諮問第 2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (現委員の任期満了に伴う改選)	推薦
諮問第 3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (現委員の任期満了に伴う改選)	推薦
諮問第 4号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (現委員の任期満了に伴う改選)	推薦

5名の議員が町政を問う

◎一般質問は、町政全般に対する議員主導の政策論議です。執行機関に疑問点をただし、その政治姿勢を明らかにするだけでなく、現行の政策の変更、是正、新規政策の採用などの効果もあります。（紙面の都合上、質問の一部を割愛しています。）



動画はこちらから



円谷 寛議員

都市建設課長
区画整理事業は町の単独費や国の補助金、保留地売却の収入で整備するが、整備には多額の事業費が先に必要のため、大規模な整備は困難である。今回の事業計画変更で、産業用地として活用し、販売することで事業費を確保し整備の促進を図る。

質問事項
○ 駅東準工地域の開発
質問
なぜこの地域の開発は進まないのか。

企画財政課長
平成8年頃に設立したが、時代とともにプライバシー意識の高まりや特に女性の参加者が集まらず平成16年度の廃止となった。県の公

町長
社会減対策として、移住者に対する支援を継続し、移住者の受け皿となる良好な住環境を提供し、確実な定着を図る。また、自然減対策として、給食費の補助等負担軽減策を実施し、認定こども園の整備など、切れ目のない子育て支援を展開し、持続可能で選ばれるまちづくりに取り組む。

質問事項
○ 町の人口減少対策
質問
町人口減少を防ぐためにどのような対策を考えているのか。

遊水地内の利活用について国では、民間活用に向けた検討を進めるべく方向転換を図っている状況と聞いている。

町長
阿武隈川上流緊急治水対策プロジェクトの計画変更により、事業期間が5年延長し令和15年度となった。国においては、家屋移転対象者の集団移転先となる代替地の整備を進めている。令和6年11月に着手した鈴川橋の架け替えと今後、成竜橋の架け替えにも着手していき、令和15年度の事業完了を目指し推進していく。

質問事項
○ 成田遊水地事業
質問
成田遊水地事業は、今後どのように進めていくのか。

◎常任委員会に付託された議案・陳情等の採決結果

付託された委員会	議案(陳情)番号・件名	採決結果	
		各委員会	本会議
総務文教常任委員会 (畑幸一委員長)	陳情第16号 物価上昇に見合う年金引き上げを求める意見書の提出について	不採択	不採択
産業厚生常任委員会 (稲田和朝委員長)	議案第188号 鏡石町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について提出について	可決	可決
	発議第5号 大規模太陽光発電(メガソーラー)に関する意見書を県に対して提出することについて	継続審査	継続審査
	陳情第17号 福島県最低賃金引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について	継続審査	継続審査

第4回 議会臨時会

～ 物価高騰対応重点支援事業費等 338,267千円を増額補正 ～

第4回鏡石町議会臨時会が、令和8年1月21日に開催されました。臨時会では、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金や国庫補助金を財源とする各種支援給付金事業費や、プレミアム商品券発行事業費、中学校体育館空調設備設置事業費等として338,267千円を増額する令和7年度一般会計補正予算が全会一致で可決されました。

◎提出議案1件

議案等番号	議案件名及び概要	審議結果
議案第187号	令和7年度鏡石町一般会計補正予算(第4号)	可決

鏡石町物価高騰緊急対策について

★暮らしを守るための対策(生活者支援)

- ◎物価高騰対策支援給付金(非課税世帯)
特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯1世帯あたり2万円の給付を行う。
- ◎物価高騰対策プレミアム付商品券発行事業
プレミアム付商品券を発行し、食品等の物価高騰の影響を受ける町民と事業者を支援する。
- ◎水道料金等負担軽減事業
物価高騰の影響を踏まえ、町の水道(家庭用)を利用する住民について基本料金を減免する。
- ◎物価高騰対策学校給食費補助事業
物価高騰に伴う学校給食の食材購入費の一部を補助し、保護者の経済的負担軽減を行う。

★経済を守るための対策(事業者支援)

- ◎物価高騰対策社会福祉施設等支援給付事業
社会福祉施設等が受ける物価高騰の影響を軽減するため、施設の従業員数に応じた給付を行う。
- ◎物価高騰対策事業継続支援金事業
町内事業所が受ける物価高騰の影響を軽減するため、施設の従業員数に応じた支援金を支給する。
- ◎地域公共交通等運行継続緊急支援金事業
燃料価格高騰の影響を受けている地域公共交通等事業者を支援するため、運行継続支援金を支給する。
- ◎物価高騰対策畜産経営緊急支援事業
飼料価格等高騰の影響を受けている町内畜産農業者を支援するため、畜種に応じた生産コスト増加分の一部を助成する。



畑 幸一議員

○ 町長の政治姿勢

町づくりを進めるうえで、住み続けたい持続可能な取り組みの顕著な施策の考えは。

質問

町長

人口減少や社会構造の変化に直面する中全町民が共有すべき極めて重要なテーマである。

第6次総合計画を基軸にランドデザインである牧場の朝の町として持続可能な町づくりをする。住み続けたい街ランキングで1位となるなど誰もが安心出来る魅力ある町を未

来へ引き継いでいきたい。

○ 福祉の支援・促進

生活困窮者の支援と対応策は。

質問

福祉こども課副課長

生活保護制度と生活困窮者自立支援事業があり、専門員が状況に応じた支援方法を検討し問題解決に向けて様々な機関と連携し個々に応じた支援を行っている。

○ 鳥見山公園の維持管理事業

民間導入サウンディング型市場調査の結果の状況と見直しは。

質問

都市建設課長

公園利用の安全性と利便性向上、財政負担の軽減を図るため調査している。民間活力導入の事業者募集に向けた策定と併せ、事業者から更に聞き取りを実施していく。



根本廣嗣議員

○ 東部環状線接続道路について

道路と地権者との進捗状況は。

質問

町長

鏡石町区間として、令和6年度から土地所有者と現地において事業合意を図った。今年度は道路詳細設計業務、用地補償調査業務、不動産鑑定業務を実施した。今後は地権者との用地協議を実施する。工事施工は令和9年度以降の着手を目指す。

している。

○ 防災について

学校では、防災についてどのように教えているのか。

質問

教育長

年3回の避難訓練等を実施し、児童生徒が体感できるようにしている。各学校では、教職員と児童生徒が地域を歩き危険箇所のマップを作成し校内に掲示し、注意喚起を図っている。

○ 介護福祉の現状と買ひ物弱者に対する施策について

買ひ物弱者の施策、対策は。

質問

総務課長

令和6年度から70歳以上

の高齢者で運転免許証を返納された方にタクシー券を助成しているほか、社会福祉協議会で運行している「おでかけ支援ゆうあいバス」に補助を行っている。令和8年度から週3、5日に拡大運行する予定である。

○ 移住者について

移住者が集まってイベントのようなものは無いのか。

質問

企画財政課長

移住者のみにターゲットを絞った限定的なイベントの開催は想定していないが、既存のイベントに、自然な形でご参加いただくことが地域融和の観点からも望ましい。

そのためにも、新規住民の皆様に対し、各種イベントの情報がより広域的に周知されるよう、広報活動や情報発信の工夫に務める。

一般質問

一般質問

○ 中学校体育館空調設備整備事業

空調設備を設置するといふ話を持ち上がったのはいつ頃で何がきっかけか。

質問

教育課長

令和6年度に国が示した学校施設の環境改善また防災機能強化を目的とした交付金制度が示された事を契機に検討を開始した。交付金を活用することで財政負担の軽減を図りなが



込山靖子議員

関係部署と連携しながら設計、設備会社などの専門業者から参考見積りの取得や現在の市場状況等の確認をした。

質問

教育課長

予算を算出するにあたりどのようなメンバーでどのような話合いがされたのか。

国は参考にしなかったのか。

質問

教育課長

低コストでの整備手法については重要課題として検討を行った。

令和7年度から令和9年度までの3年間継続事業としたのはなぜか。

質問

教育課長

国の補助制度および令和7年度補正予算が算出されたことで、資材機器の調達を踏まえ計画的に実施する必要があると判断した。

老朽化による建物全体の長寿命化や改修の予定はあるか。

質問

教育課長

現時点では未定だが、今後の施設の状況を確認しながら必要な改修や維持管理を行うっていく。

避難所としての使用は。

質問

教育課長

指定避難所として位置づけられているが、避難所として使用したことはない。

質問

教育課長

今までに雨漏り工事等は何度しているのか。

質問

教育課長

1回目は平成17年度に屋根の吹替工事、2回目は令和5年度に雨漏りの大改修工事を実施した。

○ 中学校校舎の老朽化

将来的に新築計画は。

質問

教育課長

現時点では計画はない。

議会トピックス



全国町村議会議長会 町村議会表彰を受賞

2月25日(火)、福島県自治会館(福島市)にて福島県町村議会議長会定期総会が開催されました。総会では、2月6日(金)に開催された全国町村議会議長会第77回定期総会において表彰を受けた町村議会及び自治功労者並びに町村議会広報紙が報告され、高橋会長(川俣町)から授与されました。我が鏡石町議会は、今回県内で2団体が表彰された町村議会表彰を受賞し、角田議長が表彰状、記念品を拝受し、後日、我々議員、町長を始め関係各位に受賞報告がされました。

全国町村議会議長会 町村議会表彰を受賞

長南町は、千葉県のほぼ中央、東京都心から約60km圏内にある地理条件や東京湾アクアライン、圏央道茂原・長南ICの開通等の恵まれた交通環境をセールスポイントに、移住政策、だけにとどまらず、空き公共施設を活用した企業誘致活動など多角的な事業展開をしています。

ふるさと納税においては、町内に多数あるゴルフ場と連携し、ゴルフ場利用券を返礼品とすることで、寄付額増収を実現しており、官民連携し一体となった取り組み重

◎千葉県 長南町

人口 6,907人
世帯 3,145戸
面積 65.51km²

常任委員会合同所管 事務調査を実施

2月4日(水)～5日(木)、『ふるさと納税・移住定住の取り組みについて』・『阿武隈川上流遊水地 水理模型実験見学』を調査テーマに総務文教・産業厚生常任委員会合同所管事務調査を実施しました。

◎かすかべ環境防災 研究センター

(株)東京建設コンサルタント

かすかべ環境防災センターは、国等から委託を受け、廃校となった小学校跡地の広大な敷地に水理模型によって現地を再現し、実際に水を流して実験を行い、複雑な水理現象を観察・測定し、解決策の検討や有効性の確認などを行っている民間企業所有の施設です。

当日も実際に水を流し、縮尺1/40で再現された遊水地内への増水した阿武隈川からの流入状況や、越流堤の切り取り模型において越流堤の越水状況を再現・確認しました。これまで想像でしかなかった3つの遊水地間での流入タイミングや遊水地内への流入初期段階での遊水地内の水の流れなど、実際に目で見る事が出来たことで、これまでの漠然としたイメージに現実味を持たせることが出来ました。今後の地内活用検討や関係機関への要望活動に役立てて行きたいと思えます。



かすかべ環境防災研究センター



千葉県・長南町

一般質問



吉田孝司議員

○ 質問事項 新年度予算編成について

質問 物価高騰対策は十分に講じられているか。

企画財政課長 プレミアム商品券の発行、水道料の基本料金の減額、非課税世帯への給付金など対応していきたい。

○ 質問事項 企業誘致

質問 駅東地区への企業誘致や新たな工業団地の可能性は。

企画財政課長 新たな産業拠点の形成については、将来の町全体の発展を牽引する重要な取り組みであり、担当課と連携を図りながら、売る土地をできるだけ早く造っていきたい。

工業団地は国の支援事業等を活用し、新規工業団地の調査をしていきたい。

○ 質問事項 UIJターンの推進

質問 UIJターンのメリット及びデメリットは。

企画財政課長 メリットは地域産業の活性化や新たなビジネスの創

設、地域コミュニティの維持強化に繋がる。デメリットは事前の期待と実際の違いにより定着に至らないケースの懸念がある。

○ 質問事項 職員の健康管理

質問 町が委託している産業医はどのような執務を行ったのか。

総務課長 健康診断の結果による生活習慣病の改善と要精検受診促進の指導を行い、ストレスチェックについては、高い部署を減らし平準化するよう指導を受け、高ストレス者に対する面接指導にも対応した。

○ 質問事項 GIGA スクール構想

質問 GIGAスクール構想のメリット及びデメリットは。

教育長 メリットは児童生徒個々の理解度に応じた学習が可能になること、1人1台端末を活用し資料共有や共同編集など協力的な学びの実現が図れること、効率化による教職員の負担軽減が図れること等がある。

デメリットは教職員の活用状況に差が生じる可能性、健康面やモラルへの配慮が必要、端末更新や運用管理など継続的な費用負担が生じること等がある。

質問 GIGAスクール構想は真に学力向上に資するものであるのか。

教育長

個々の学習進度や理解度に応じた教材を提供することで、学習意欲や理解度の向上が期待される。また、教師の業務効率化により、教育の質の向上が見込まれ、結果学習向上が期待される。

質問

タブレット端末の多用は視力低下を引き起こす要因になっているのではないかと。長時間にわたる近距離での画面注視は視力低下の一因になり得るとされている。そのため文部科学省のガイドライン等を踏まえ、連続使用時間への配慮や適切な休憩の確保、画面との距離の取り方等指導を行っている。